

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ田原本(保育所等訪問支援)			
○保護者評価実施期間	令和 7 年 1 月 4 日		～	令和 7 年 1 月 2 5 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数)	4人
○従業者評価実施期間	令和 6 年 1 2 月 2 日		～	令和 6 年 1 2 月 2 8 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5人	(回答者数)	5人
○訪問先施設評価実施期間	令和 7 年 1 月 4 日		～	令和 7 年 1 月 2 5 日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	6人	(回答数)	2人
○事業者向け自己評価表作成日	令和 7 年 1 月 29 日			

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育での姿を把握した上で訪問に行けること。	保護者の方より聞き取り、困り感を理解した上で訪問開始するようにしています。また、訪問先と共通理解出来るように話し合いの場を設けています。	引き続き、ご家庭・事業所・学校等の連携を密に図れるように心がけていきます。
2	訪問先で取り入れやすい方法を共有できること。	子どもの特性を把握した上で、子ども自身が取り組みやすい支援方法に加え園・学校の生活環境に適した方法の提示を行っています。	個別療育が点にならないように、ご家庭や学校に繋がる支援を考えていきます。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保育所等訪問支援に関わる職員が限られていること。	職員の経験が浅く、外部への支援に不安があります。保育所等訪問支援事業についての知識が追いついていないです。	保育所等訪問支援事業の基本知識を学べる機会に参加できるように調整していきます。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名	リハビリ発達支援ルームUTキッズ田原本
------	---------------------

公表日 令和 7年 3月 18日

利用児童数 令和 7年 1月 31日 回収数 4

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制 整備	1	訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	2	1	0	1		
	2	プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	3	0	0	1		
	3	事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	4	0	0	0		
	4	保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	4	0	0	0		
適切な 支援の 提供	5	こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	3	0	0	1		
	6	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	4	0	0	0		
	7	こどものことを十分に理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	4	0	0	0	保育士目線で、客観的に見ていただけるので、ありがたかったです。	
	8	保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	3	0	0	1		
	9	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	3	0	0	1		
	10	保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	3	0	0	1		
	11	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	3	0	0	1		
保護者 への 説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	3	0	1	0		
	13	「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	4	0	0	0		
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	3	1	0	0		
	15	必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	3	1	0	0		
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	4	0	0	0		
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	4	0	0	0		
	18	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	3	0	1	0		
	19	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	4	0	0	0		
	20	事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	3	0	0	1		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	4	0	0	0		
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	4	0	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	3	0	0	1		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	3	0	0	1		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	3	0	0	1		
満足度	26	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	3	0	0	1		
	27	子どもは訪問支援を嫌がっていませんか。	4	0	0	0		
	28	事業所の支援に満足していますか。	3	0	0	1		

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
リハビリ発達支援ルームUTキッズ田原本		令和 7年 3月 18日				
		利用児童数				
		令和 7年 1月 31日 回収数 4				
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	2	0	0	日々の様子など、分かりやすく伝えていただきました。	今後も具体的で分かりやすく、園や学校で実践していただける方法等、現場のニーズに合わせてご提案をさせていただきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	2	0	0	文字の習得についての具体的な手立てを教えていただき、ありがとうございました。	随時適切にご提案ができるよう心がけていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	2	0	0		
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	2	0	0		
5	事業所からの支援に満足していますか。	2	0	0	様々な支援をしていただき、ありがとうございます。	今後も満足していただけるよう邁進してまいります。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
こどもたちの発達や成長を追いながら、園での取組について相談させていただけるので、ありがたいです。 本日はありがとうございました。				お忙しい中、アンケートにご協力いただきありがとうございます。 また、訪問を受け入れて下さり、ありがとうございました。 子どもたち一人ひとりがその子らしく過ごせるように、関係機関で連携を図りサポートできれば幸いです。引き続き、色々な視点から考え、実践しやすい方法を習得し、満足して頂けるように心がけていきます。		

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		公表日				
リハビリ発達支援ルームUTキッズ田原本		令和 7年 3月 18日				
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など	課題や改善すべき点
環境・整備・運営	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	5		特にないです。	
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	5		特にないです。	
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	5		事業所目標で前期、中期、後期などを行い振り返りはしています。	
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		アンケートなどを通して把握しています。	
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5		特にないです。	
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		5	第三者の評価は行われていないです。	
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	5		研修の共有がされています。	
適切な支援の提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	5		療育や学校での様子、保護者の聞き取りを元に作成しています。	
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5		特にないです。	
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	5		特にないです。	
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		計画はパソコンや書面でいつでも確認できるようにしています。	
	12	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	5		保護者からの聞き取りや療育での姿等から確認しています。	
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	5		特にないです。	
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	5		いつでも確認出来るように出来るようにしています。	
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。		5	意識するようにはしているが、毎回はできていないです。	訪問報告を確認し、個別療育に繋げていけるように努めています。また、今後の支援方針も検討できる時間を作っています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	5		訪問後に様子を話す時間を取っています。	気づいた点などを話し合える機会を設けていきます。
	17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	5		学校や園の意向を確認しながら行っています。	
	18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	5		訪問後に記録を取っています。	

	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	5		相談支援員とのモニタリングは半年に一度行っています。	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	5		管理者が参加しています。	
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5		必要に応じて市町村や学校と連携をしています。	
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	5		特にないです。	
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	3	2	保育所等訪問についてはできていないです。内部会議は行っています。	
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	5		管理者が参加しています。	
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	5		フィードバックの時等の短時間では相談できない時は、面談の実施をしています。	訪問員とも連携し、全職員が共通理解できるように心がけていきます。
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	3	2	今年度は研修などの取り組みは行えていないです。	
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5		契約時と変更があった際に書類に記載して伝えています。	
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	5		訪問時や日程調整時に説明を行うようにしています。	
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	5		保護者に計画書を確認してもらい、意向に沿えるよう取り組んでいます。	
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	5		特にないです。	
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	5		保育所等訪問後に保護者へ報告や相談を行っています。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機械を設ける等の支援をしているか。		5	特にないです。	
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	5		フィードバックの時等の短時間では相談できない時は、面談の実施をしています。	
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2	3	保育所等訪問については発信できていないです。	
訪問先	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵のかかる場所で保管しています。	
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	5		ラミネートなどを使い、視覚的に提示しています。	
訪問先	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	5		必要に応じて相談できる場を設定しています。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	5		短い時間になることはあるが、子どもの支援方法等を共有するようにしています。	

施設への説明等	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	5		実施後、来所した時に話すようにしています。	
	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5		鍵のかかる場所で保管しています。	
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	5		助言したことを日々の保育にも取り入れてもらうようにしています。	
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5		計画を立てて訓練しており、実施した内容を掲示しています。	
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5		安全計画を作成しており、それに則り感染症や虐待などの研修を実施しています。	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	5		ヒヤリハットが起こった時に協議をし、再発防止できるようにしている。	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5		研修を行っています。	
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	5		契約時に説明するようにしています。	